



被害に遭った住家
(真木)



平川(宮本)



裏見橋(大林)



代官橋付近の白川



上井手(室)



阿原目(岩坂)



阿原目(岩坂)



岩戸の里(外牧)



阿蘇大津ゴルフ場(瀬田)

7月の「九州北部豪雨」で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。また、亡くなられた方のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

今回の豪雨は熊本をはじめ、九州各地に甚大な被害をもたらしました。大津町では、死者は出ていませんが、けが人や多くの避難者が出るなど、被害に遭われた方は少なくありません。白川や矢護川の氾濫による住宅の浸水、橋の破損、道の陥没などの被害がいたるところで起こり、町民の生活に影響を及ぼしています。

皆様には、復旧に地区をあげて取り組んでいただき感謝申し上げます。現在、町も1日も早い復旧に向けて努力しているところです。

被災された皆様にあらためてお見舞いを申し上げますとともに、今後の復旧工事などにご協力をお願いいたします。

大津町長 家入 勲

7月に九州の北部を襲った豪雨は、県下に大きな被害をもたらしました。7月11日の深夜から12日の朝にかけて、熊本県から大分県で激しい雨が降り、短時間で記録的な雨量となりました。気象庁はこれを「経験したことのない雨量」と発表しています。熊本、福岡、大分県では死者・行方不明者が32人にのぼり、甚大な被害が出ました。大津町では1人の負傷者が出たほか、一時は中島区、岩坂区阿原目地区、真木区の一部に避難勧告を発令し、危険な状態が続きました。

止めとなりました。県道外牧大林線の裏見橋付近では、上井手が氾濫し、裏見橋の一部と上井手護岸が崩壊しました。昭和橋上流の上井手でも、氾濫により護岸が崩壊しています。また、つつじ台団地の調整池が決壊し、西側町道へ土砂や流木が堆積しました。これにより、町道源場二の迫線が全面通行止めとなりました。矢護川の弘化橋周辺では、矢護川の氾濫により河川の形状まで変わり、建物が流され、護岸や弘化橋の高欄が崩壊しました。他にも、農業用水路の取入口が何カ所も大きな被害を受けました。また、竜門ダムの送水管が破裂し、杉水や矢護川の畑地域は通水不能になりました。

平成24年7月九州北部豪雨

町内の被害内容 (主なもの)

7月19日現在

人的被害	1件	歩行中、流木に接触。転倒して足を骨折
住家全壊	2軒	真木区、矢護川の氾濫により住宅流出など
住家半壊	1軒	町区、白川の氾濫により住宅半壊
住家床上浸水	32軒	岩坂区阿原目地区 16軒 真木区 5軒 町区 3軒 外牧区 1軒 小林区 1軒 古城区 3軒 大林区 1軒 鳥子川区 2軒
住家床下浸水	46軒	森区 6軒 杉下区 5軒 真木区 12軒 町区 4軒 片俣区 2軒 外牧区 4軒 御願所区 1軒 内牧区 1軒 上陣内区 1軒 岩坂区阿原目地区 1軒 ほか9軒

地区名	被災場所	被災状況
外牧	白川の代官橋	白川が氾濫し代官橋が破損。県道外牧大林線は全面通行止め
町	白川の日暮橋付近	日暮橋付近の県道が陥没。日暮橋は全面通行止め
大林	県道外牧大林線の裏見橋付近	上井手が氾濫し、裏見橋の一部および上井手護岸が崩壊
古城	平川(河川)の古城橋下流	平川の氾濫により河川の形状まで変わってしまい、民家へ土石と濁流が流入
つつじ台	つつじ台団地の調整池	つつじ台調整池が決壊。西側町道へ土砂が流出、町道源場二の迫線は全面通行止め
真木	矢護川(河川)の弘化橋周辺	矢護川の氾濫により、田畑に大量の土石や流木が堆積。一の尾橋にも大量の流木が引っかかる